

					決算事項別明細書			P97	
大 事 業		70	参画・協働・行財政			担当部署		農業委員会事務局	
中 事 業		40	行政経営の推進			予 算 科 目	会 計	01	一般会計
小 事 業		86	農業委員会費				款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和5年度				項	01	農業費
事業進捗度			－				目	01	農業委員会費
当 初 予 算 額			29,786,000 円			目 的	地域農業の構造改革の推進。担い手対策。実態に応じた農業振興対策を行う。		
予 算 現 額			31,870,000 円						
決 算 額 A			31,647,100 円						
財 源 内 訳	国・県支出金		県	8,061,050 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他		手数料外	599,550 円					
	一 般 財 源		22,986,500 円						
人件費コスト B		4.0人役	28,988,000 円		総事業費 A+B		60,635,100 円		
【事業名称】									
【農業委員会運営事務】			31,086,700円	8,061,050円	0円	39,150円	22,986,500円		
● 農業委員 18名（第8期 R5.8.1～R8.7.31）（報酬9,459,514円）									
● 農地の権利移動についての許認可や農地転用の業務を中心とした農地行政を実施									
● 13回の総会を開催し以下の案件を法律に定められた規定により審議、決定									
申請件名			件数	面積（a）					
3条所有権移転			70	1,497					
3条賃借権設定			2	74					
3条賃借権移転			0	0					
3条使用貸借権設定			4	193					
3条地上権設定			2	74					
4条市街化区域内転用			1	2					
4条市街化調整区域内転用			6	13					
5条市街化区域内転用			17	126					
5条市街化調整区域内転用			19	145					
非農地証明			11	150					
18条解約			34	1,234					
農業経営基盤強化利用集積等			1,341	16,111					
農地の売買に係るあっせん等			0	0					
● 農地利用最適化推進委員 36名（第8期 R5.8.1～R8.7.31）（報酬15,266,592円）									
● 農地利用の最適化のため、担当区域において農地利用状況・意向調査を実施									
● 農地の有効活用のため、出し手と受け手の調整を実施									
【農業者年金運営事務】									
560,400円			0円	0円	560,400円	0円			
農業者年金業務委託を独立行政法人農業者年金基金と締結し加入対象者への制度の周知・普及、受給者の現況届・各種届事務等を実施し農業者年金制度を通じ農業者の老後の生活安定に寄与した。									
● 受給権者数 238人（令和6年3月31日現在）									

				決算事項別明細書			P97	
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課	
中 事 業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小 事 業		13	農業総務費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和5年度			項	01	農業費
事業進捗度			－			目	02	農業総務費
当 初 予 算 額			4,906,000 円		目的	各種団体、協議会等との連絡調整及び情報収集を行う。		
予 算 現 額			4,181,000 円					
決 算 額 A			4,124,662 円					
財源内訳	国・県支出金		県1/2	24,790 円				
	地 方 債			0 円				
	そ の 他		使用料	128,518 円				
	一 般 財 源			3,971,354 円				
人件費コスト B		2.3人役	16,668,100 円		総事業費 A+B		20,792,762 円	
【事業名称】								
【比田いきいき交流館指定管理】			1,300,000円	0円	0円	128,518円	1,171,482円	
比田いきいき交流館の管理運営により、地産地消の推進と地域情報の発信、地域の活性化と地域産業の振興を図った。								
 								
比田いきいき交流館								
【制度資金利子補給事業】			49,580円	24,790円	0円	0円	24,790円	
農業経営基盤強化資金の利子補給を行った。								
【地域計画策定業務】			65,520円	0円	0円	0円	65,520円	
農業経営基盤強化促進法の改正に伴う地域計画の策定に係る現況地図作成を行った。								
【島根県野菜価格安定基金協会負担金】			288,470円	0円	0円	0円	288,470円	
島根県野菜価格安定基金協会が事業主体となり、県、市町、農協連、農協、生産者で資金造成を行い、販売価格が保証基準を下回った場合に補償金を交付した。								
【農業総務事業】			2,421,092円	0円	0円	0円	2,421,092円	
● 島根県市町村農林水産業振興対策協議会負担金				98,000円				
● その他推進事業（旅費、需用費、手数料）				392,896円				
● 農林水産部専用車更新				1,930,196円				

				決算事項別明細書			P99	
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課	
中 事 業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小 事 業		16	農業振興費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和5年度			項	01	農業費
事業進捗度			－			目	03	農業振興費
当 初 予 算 額			190,130,000 円		目的	農業関係機関、団体との連携によって推進体制の整備を行い、集落組織、認定農業者及び新規就農者を将来に向けた地域の農業担い手として位置づけ、生産性の向上及び農産物の生産振興を行う。		
予 算 現 額			272,529,000 円					
決 算 額 A			267,176,593 円					
財源内訳	国・県支出金		国	238,891,998 円				
	地 方 債			0 円				
	そ の 他		基金外	10,303,197 円				
	一 般 財 源			17,981,398 円				
人件費コスト B		3.5人役	25,364,500 円		総事業費 A+B		292,541,093 円	
【事業名称】								
【有機JAS認証拡大支援事業】			102,000円	102,000円	0円	0円	0円	
有機農産物としての表示が可能となる有機JAS認証の取得を推進し、市内有機農業の拡大を図るため、取得経費を対象に補助金を交付した。								
● 補助率：県10/10 対象事業者：ファーム宇賀荘								
【安来農林振興協議会負担金】			7,903,000円	0円	0円	7,700,000円	203,000円	
安来市農林業の維持及び発展のため、関係機関が一体となって急激に変化する農林業情勢に対応しつつ、必要な取組みを実践的に行った。								
● 主な事業 ①担い手育成・確保事業 ②農林水産生産技術指導・調査研究・販売促進事業 ③農産物災害防止事業 ④農林業祭開催事業 ⑤種畜共進会開催事業								
【農業用廃プラスチック適正処理負担金】			823,219円	0円	0円	0円	823,219円	
農業用廃プラスチックの排出量は、施設園芸等の普及により増大しており、健全な生産環境の保全を図るため廃プラスチックの処理について、関係機関が連携協力して適正処理を推進した。								
【農地中間管理事業】			6,092,519円	3,308,000円	0円	2,603,197円	181,322円	
農地中間管理機構からの業務を受託し、農地の集団化、経営規模の拡大、農業への新規参入を促進することにより、農業経営の安定化を図った。								
事業名称		交付対象面積(a)		交付金額(円)				
地域集積協力金交付事業		0		0				
経営転換協力金交付事業		740		740,000				
担い手集積支援金交付事業		1,284		2,568,000				
【担い手経営発展支援事業費補助金】			7,311,000円	7,311,000円	0円	0円	0円	
農業の新たな担い手の確保と中核的な担い手へ発展していくための支援を行うため、新規就農者、認定農業者、農業経営体等が必要な施設・機械等を整備・取得した際にその事業費に対し補助金を交付した。								
● 補助率:県1/3以内、補助上限額:機械等整備支援10,000千円、改良・改修支援2,000千円								
事業内容（事業主体ごと）		作目		就農地	区分	補助金(円)		
育苗ハウス・機械用ハウス、予冷库		イチゴ		東赤江町	機械等整備支援	5,104,000		
UV-B電照設備		イチゴ		東赤江町	機械等整備支援	213,000		
動力噴霧器		有機葉物		赤江町	機械等整備支援	188,000		
甘藷選別機、振動堀取機、洗浄機等		露地野菜		穂日島町	機械等整備支援	1,461,000		
簡易トイレ		イチゴ		下坂田町	機械等整備支援	172,000		
養液灌水システム		ブドウ		下坂田町	機械等整備支援	173,000		
計						7,311,000		



イチゴ育苗ハウス



動力噴霧器

【ハウス等整備支援事業費補助金】 42,316,664円 26,449,998円 0円 0円 15,866,666円

イチゴや葉物野菜の産地を支える中核的な経営体を目指す自営新規就農者や認定農業者等の確保・育成や経営発展に必要なハウス等の施設整備に係る事業に要する経費に対して補助金を交付する。

また、水田園芸作物（アスパラガス、ミニトマト）のハウス整備については県の「水田園芸拠点づくり事業」で実施し、農業の生産性向上を図るとともに新たな担い手が安定的に参入できる環境を整える。

- ハウス等整備事業（補助率2/3）
（県3/9、市2/9、JA1/9）
対 象：3経営体（イチゴ2件、ブドウ1件）
事業費：45,650,000円（内補助金額35,249,997円）
- 水田園芸拠点づくり事業（補助率1/2）
（県6/18、市2/18、JA1/18）
対 象：1経営体（アスパラガス1件）
事業費：16,500,000円（内補助金額7,066,667円）



本圃ハウス（イチゴ、葉物野菜）

【園芸施設整備事業費交付金】 85,641,000円 85,641,000円 0円 0円 0円

国の農山漁村振興交付金を活用し、中海干拓地において新たにイチゴ栽培に取り組む経営体の施設整備に要する経費に対し支援を行った。

- 農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション等整備事業）
1経営体 事業費171,282,000円（内補助金額85,641,000円）
補助率：国1/2



施設の整備計画



育苗ハウス



貯蔵施設（予冷库）

【水田園芸推進事業】 4,630,000円 4,630,000円 0円 0円 0円

県の推進6品目（タマネギ・キャベツ・アスパラガス・ブロッコリー・白ネギ・ミニトマト）のうちタマネギについて、面積拡大に向けた機械作業体系の確立が必要となるため、その導入経費に対して県の補助制度を活用し支援を行った。

● 水田園芸拠点づくり事業（取組みの加速化）

補助率：県1/3 2経営体

事業費：14,776,300円（うち補助金額4,630,000円）



ブーム付乗用管理機



トラクター

【産地生産基盤パワーアップ事業費補助金】 107,450,000円 107,450,000円 0円 0円 0円

産地の収益力強化に向けた計画的な取組みに対し、中海干拓において農業者等が行う高性能な機械・施設の導入を支援した。

● 補助率：1/2以内（県10/10） 1経営体 事業費236,390,000円（内補助金額107,450,000円）



イチゴ 低コスト耐候性ハウス（12連棟）

【農業セーフティネット加入促進事業】 4,907,191円 4,000,000円 0円 0円 907,191円

肥料、農薬等の物価高騰を原因とした減収など、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクに備えるため、国の制度である農業経営収入保険に加入する農業者に対し、その保険料の一部を支援し、加入促進することで農業者の経営安定と農業の維持を図った。

● 補助率:1/2

● 補助実績

区 分	件数	保険料	付加保険料	計(対象経費)	補助金
加入者	97件	7,643,995円	2,170,444円	9,814,439円	4,907,191円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【肥料価格高騰対策事業】	5,970,488円	5,000,000円	0円	0円	970,488円

世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に加え、ウクライナ情勢などの影響により、化学肥料原料の国際価格が大幅に上昇し、肥料価格が急騰している中、市内農業者の経営基盤を維持しつつ、低コスト型の農業経営への転換を促すため、国県と協調して、化学肥料の低減に取り組む農業者を支援した。

● 肥料価格高騰対策事業費補助金

申請件数： 秋肥分（R4. 6～R4. 10月購入分） 39件
春肥分（R4. 11～R5. 5月購入分） 537件
対象者： 化学肥料の2割低減の取組を行う農業者
補助率等： 前年度からの肥料価格上昇分の15%
（価格上昇分の国70%、県15%への上乗せ）

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

					決算事項別明細書			P99	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担 当 部 署		農 林 振 興 課		
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興		予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計	
小 事 業		19	新 規 就 農 円 滑 化 対 策 事 業 費			款	06	農 林 水 産 業 費	
事 業 開 始 年 度		令 和 5 年 度		項		01	農 業 費		
事 業 進 捗 度		—		目		03	農 業 振 興 費		
当 初 予 算 額			24,366,000 円		目 的	農業後継者の高齢化・担い手不足などの課題解消のために、新規就農者を育成する。			
予 算 現 額			20,301,000 円						
決 算 額 A			20,192,813 円						
財 源 内 訳	国・県支出金		国10/10 県10/10	19,532,500 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他		使用料	326,800 円					
	一 般 財 源			333,513 円					
人件費コスト B		1.3人役	9,421,100 円		総事業費 A+B		29,613,913 円		
【事業名称】									
【新規就農研修事業】			事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
			21,850円	0円	0円	0円	21,850円		
就農希望者を対象に1年間、指導農業士の圃場を中心に農業の実地研修を行い、農業技術及び農業経営力の習得支援を行った。									
									
新規就農研修者修了式									
【新規就農研修滞在施設維持管理事業】			328,463円	0円	0円	326,800円	1,663円		
新規就農研修滞在施設の維持管理を行い、研修制度の充実を図ることにより担い手の確保育成を推進した。									
【新規就農者確保・育成事業費補助金】			720,000円	720,000円	0円	0円	0円		
就農時年齢50歳以上の新規就農者に対して県の農業次世代人材事業（準備型・経営開始型）給付を行った。									
● 経営開始型（県10/10） 対象：1名 720千円/年×1名=720千円									
【農業次世代人材投資事業費補助金】			14,062,500円	14,062,500円	0円	0円	0円		
就農時年齢50歳未満の就農5年目までの新規就農者に対して、経営安定のため150万円/年（夫婦225万円/年）に相当する額を給付した（令和3年度までに採択された者を対象とする）。									
● 経営開始型（国10/10）									
			夫婦就農	2,250,000円/年×2組 =4,500,000円					
			夫婦就農	2,062,500/11月×1組=2,062,500円					
			その他	1,500,000/年×5名=7,500,000円					
【新規就農者育成総合対策事業費補助金】			4,750,000円	4,750,000円	0円	0円	0円		
農業への人材の呼び込みと定着を図るため、就農時年齢50歳未満の者に対して経営安定のため150万円/年に相当する額を給付した（令和4年度以降に採択された者を対象とする）。									
●就農準備資金（国10/10）									
			対象：3名	1,500千円/年×1名 =1,500千円					
				500千円/4月×2名=1,000千円					
●経営開始資金（国10/10）									
			夫婦就農	2,250千円/年×1組 =2,250千円					
【就農・定住パッケージ事業】			310,000円	0円	0円	0円	310,000円		
UIターンによる新規就農及び地域定住促進を図るため整備した就農者向け定住住宅の敷地借上料を支出した。									

				決算事項別明細書			P99	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課	
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		22	中山間地域等直接支払事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和5年度			項	01	農業費
事業進捗度			—			目	03	農業振興費
当初予算額			174,748,000 円		目的	農業がもたらす多面的機能の維持のため、農業の生産条件が不利な中山間地域における農業生産活動を支援する。		
予算現額			171,325,000 円					
決算額 A			171,026,679 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	126,708,764 円					
	地方債		0 円					
	その他	諸収入	13,650 円					
	一般財源		44,304,265 円					
人件費コスト B		0.8人役	5,797,600 円		総事業費 A+B		176,824,279 円	
【事業名称】								
		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【中山間地域等直接支払交付金交付事業】		167,531,775円	125,648,764円	0円	0円	41,883,011円		
【中山間地域等直接支払交付金推進事業】		3,494,904円	1,060,000円	0円	13,650円	2,421,254円		
農業生産条件の不利な中山間地域等において、集落等を単位に、農用地を維持・管理していくために集落協定を締結し、多面的機能の確保や地域の活性化を図る農業生産活動等に対して、支援を行った。								
● 対象者 集落等を単位とする協定を締結し、5年間農業生産活動等を継続する農業者等								
● 対象農用地 農振法に定める農用地区域内に存する農用地で、急傾斜及び緩傾斜の一団の農用地								
● 交付単価								
地目			区 分	交付単価		● 加算措置（円/10a）		
田	急傾斜（1/20以上）		21,000円		加算項目		交付単価	
	緩傾斜（1/100以上）		8,000円		超急傾斜農地保全管理加算		6,000円	
畑	急傾斜（15° 以上）		11,500円		集落協定広域化加算		3,000円	
	緩傾斜（ 8° 以上）		3,500円		集落機能強化加算			
					生産性向上加算			
● 令和5年度実績								
・ 交付金額（基本分）								
交付対象面積		交付額合計	国負担額	県負担額	市負担額			
8,679,858㎡		167,531,775円	83,765,841円	41,882,923円	41,883,011円			
・ 協定数及び農家数								
区 分		集落協定		・ 加算措置				
		集落数	参加者数					
基礎単価（8割）		21集落	204人	加算区分				
体制整備単価（10割）		57集落	980人	対象面積				
計		78集落	1,184人	交付額計				
				超急傾斜				
				889,861㎡				
				4,842,292円				
				集落協定広域化				
				1,117,574㎡				
				2,446,906円				
				集落機能強化				
				4,689,424㎡				
				7,549,145円				
				生産性向上				
				5,705,698㎡				
				12,290,233円				
								
水路・耕作道の除草作業								
								
メッシュ（イノシシ柵）点検・補修								

				決算事項別明細書				P99	
大事業		40	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課	
中事業		10	農林業の振興			予算科目	会計	01	一般会計
小事業		25	経営所得安定対策直接支払推進事業費				款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和5年度				項	01	農業費
事業進捗度			—				目	03	農業振興費
当初予算額			17,783,000 円			目的	関係機関との連携により、米の需給調整及び経営所得安定対策直接支払推進事業の円滑な推進を図る。		
予算現額			17,783,000 円						
決算額 A			16,260,000 円						
財源内訳	国・県支出金	県	12,260,000 円						
	地方債		0 円						
	その他		0 円						
	一般財源		4,000,000 円						
人件費コスト B			0.2人役	1,449,400 円		総事業費 A+B		17,709,400 円	
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源									
【経営所得安定対策直接支払推進事業】16,260,000円 12,260,000円 0円 0円 4,000,000円									
安来地域農業再生協議会において、経営所得安定対策直接支払制度の普及推進活動や交付申請等にかかる事務を集落生産調整委員に依頼しながら円滑な事務を実施した。									
● 安来地域農業再生協議会負担金 4,000,000円									
● 経営所得安定対策直接支払推進事業補助金 12,260,000円									
・ 経営所得安定対策 (農業者数 (のべ数) ・単位：人)									
				安来	広瀬	伯太	合計		
水田活用の直接支払交付金				177	85	65	327		
畑作物の直接支払交付金 小麦				1	0	0	1		
大豆				5	0	0	5		
そば				2	4	0	6		
なたね				1	0	0	1		
収入減少影響緩和対策交付金				19	7	4	30		
・ 肥料価格高騰対策事業 (農業者数・単位：人)									
				安来	広瀬	伯太	合計		
秋肥 (R4年6月～R4年10月購入分)				31	3	5	39		
春肥 (R4年11月～R5年5月購入分)				281	115	141	537		
・ 水田農業経営安定推進対策事業 (飼料用米面積拡大加算) (農業者数・単位：人)									
				安来	広瀬	伯太	合計		
飼料用米面積拡大加算				7	1	2	10		

				決算事項別明細書			P99	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課	
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		28	有害鳥獣駆除事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和5年度			項	01	農業費
事業進捗度			－			目	03	農業振興費
当初予算額			24,030,000 円		目的	鳥獣被害対策と有害鳥獣の捕獲を行い、農作物の被害の軽減を図る。		
予算現額			27,384,000 円					
決算額 A			26,064,431 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他	諸収入	18,181 円					
	一般財源		26,046,250 円					
人件費コスト B		0.5人役	3,623,500 円		総事業費 A+B		29,687,931 円	
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源								
【農作物獣被害防止対策事業】7,752,600円 0円 0円 0円 7,752,600円								
防護柵等の購入費用の1/2以内の額を補助し、個人、営農組織等の自己防衛対策を支援した。								
事業件数		総事業費(円)		補助金交付額(円)				
135件		16,417,120円		7,752,600円				
種別		設置実績						
防護壁(トタン)		2,800m						
ワイヤーメッシュ		6,547m						
防護網(ネット)		1,470m						
支柱		7,988本						
電気牧柵		21,571m						
爆音機		6基						
 防護柵 設置状況								
 電気牧柵 設置状況								
【有害鳥獣捕獲事業】11,520,000円 0円 0円 0円 11,520,000円								
猟友会の行うイノシシ等の捕獲について補助を行い、捕獲の促進を図った。【交付単価：1頭 10,000円】								
(捕獲実績)								
種別		頭数						
イノシシ		1,149頭						
シカ		3頭						
合計		1,152頭						
 イノシシ捕獲確認①								
 イノシシ捕獲確認②								
【鳥獣対応関係委託料】3,027,000円 0円 0円 0円 3,027,000円								
野鳥における鳥インフルエンザ等の鳥獣伝染病の対応に係る野生鳥獣の死骸の回収・処分についての業務委託及び市民からの駆除依頼対応の業務委託を行った。								
【鳥獣被害防止対策協議会補助金】1,000,000円 0円 0円 0円 1,000,000円								
安来市猟友会、JA、NOSAI島根東部支所及び県・市等関係機関で組織する鳥獣被害防止対策協議会に対して、国交付金と併せ、捕獲活動支援(捕獲機材の整備等)に係る経費の補助を行った。								
安来市鳥獣被害対策防止協議会事業内容：イノシシ・シカの有害捕獲、狩猟免許試験事前講習会の受講料補助、わな等の設置講習会、鳥獣被害対策実施隊安全講習会、捕獲機材の購入と貸与、鳥獣被害対策講座(自治会向け)								
【その他事業】2,764,831円 0円 0円 18,181円 2,746,650円								
会計年度任用職員報酬・手当・共済費、消耗品費								

				決算事項別明細書				P99			
大 事 業		40		産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担当部署		農林振興課			
中 事 業		10		農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計		
小 事 業		31		環境保全型農業直接支払事業費			款	06	農林水産業費		
事業開始年度				令和5年度			項	01	農業費		
事業進捗度				—			目	03	農業振興費		
当 初 予 算 額				3, 510, 000 円		目的	環境保全に効果の高い営農活動を推進し、農業分野において地球温暖化防止や生物多様性に貢献する。				
予 算 現 額				3, 265, 000 円							
決 算 額 A				3, 261, 660 円							
財源内訳	国・県支出金		国1/2 県1/4	2, 440, 860 円							
	地 方 債			0 円							
	そ の 他			0 円							
	一 般 財 源			820, 800 円							
人件費コスト B		0. 2人役		1, 449, 400 円		総事業費 A+B		4, 711, 060 円			
【事業名称】											
【環境保全型農業直接支払事業】				3, 261, 660円		2, 440, 860円		0円		0円	820, 800円
平成23年度からスタートした支援対策であり、令和2年度より第2期対策が開始。地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し交付金を交付した。											
● 支援対象となる取組み（化学肥料・化学合成農薬を慣行栽培から5割以上低減する取組みとの組み合わせ） 堆肥の施用、カバークロップ（緑肥）の作付け、有機農業、冬期湛水管理外											
● 交付単価（10a当たり）											
対象取組				単価							
堆肥の施用				4, 400円							
カバークロップ				6, 000円							
有機農業				12, 000円							
冬期湛水（有機肥料施用・畦補強）				8, 000円							
冬期湛水（畦補強）				5, 000円							
冬期湛水（湛水のみ）				4, 000円							
● 令和5年度実績											
取組区分		対象面積		国1/2		県1/4		市1/4		交付額	
堆肥の施用		1, 502a		330, 440円		165, 220円		165, 220円		660, 880円	
カバークロップ		49a		14, 700円		7, 350円		7, 350円		29, 400円	
有機農業		1, 380a		828, 000円		414, 000円		414, 000円		1, 656, 000円	
冬期湛水有機肥料施用・畦補強）		165a		66, 000円		33, 000円		33, 000円		132, 000円	
冬期湛水（畦補強）		14a		3, 500円		1, 750円		1, 750円		7, 000円	
冬期湛水（湛水のみ）		1, 923a		384, 600円		192, 300円		192, 300円		769, 200円	
合計		5, 033a		1, 627, 240円		813, 620円		813, 620円		3, 254, 480円	
											
カバークロップ（れんげ）										冬期湛水	

【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署	農林振興課	
中事業	10	農林業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	33	農業災害復旧対策事業		款	06 農林水産業費
事業開始年度		令和4年度		項	01 農業費
事業進捗度		—		目	03 農業振興費
当初予算額		0 円	目的	令和5年1月の大雪により被災した農業生産施設（園芸ハウス）について、早期復旧に取り組む農業者に対して支援を行うもの。	
予算現額		36,800,000 円			
決算額 A		13,910,000 円			
財源内訳	国・県支出金	県1/3			
	地方債				
	その他				
	一般財源				
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	13,910,000 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【農業災害復旧対策事業】	13,910,000円	6,955,000円	0円	0円	6,955,000円

令和5年1月の大雪により被災した農業生産施設（園芸ハウス）について、早期復旧に取り組む農業者に対し、復旧に必要な費用の一部を補助することで農業者の再生産化を支援した。

● 補助件数 9件

● 負担割合 県：1/3、市：1/3



被災状況（外観）



復旧状況（外観）



被災状況（内観）



復旧状況（内観）

					決算事項別明細書				P99					
大 事 業		40	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課						
中 事 業		10	農林業の振興			予算科目	会計	01	一般会計					
小 事 業		34	畜産業費				款	06	農林水産業費					
事業開始年度			令和5年度				項	01	農業費					
事業進捗度			－				目	04	畜産業費					
当 初 予 算 額			7,912,000 円			目的	畜産振興対策事業や耕畜連携稲わら集草事業等によりブランド化を推進するとともに畜産経営対策を行い、もって畜産振興を図る。							
予 算 現 額			34,252,000 円											
決 算 額 A			20,182,292 円											
財源内訳	国・県支出金	国10/10 県	15,072,000 円											
	地 方 債		0 円											
	そ の 他		0 円											
	一 般 財 源		5,110,292 円											
人件費コスト B		0.5人役	3,623,500 円		総事業費 A+B		23,805,792 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【島根県畜産共進会出品奨励費】										120,000円	0円	0円	0円	120,000円
島根県種畜共進会及び島根県中央子牛共進会の出品者に対し、奨励金を支払った。														
● 県種畜共進会（肉用種牛・乳用種牛） 10,000円/1頭×6頭＝60,000円														
● 県子牛共進会（肉用種牛） 10,000円/1頭×6頭＝60,000円														
   令和5年度 島根県種畜共進会														
   令和5年度 島根県中央子牛共進会														
【畜産振興対策事業補助金】										3,350,000円	0円	0円	0円	3,350,000円
● 優良牛保留・導入事業（1頭100千円以内） 20頭 2,000,000円 優良牛の保留導入を促進させ、ブランドの確立を図った。														
● 優良牛選抜検定事業（1頭2千円以内） 3,717頭 200,000円 乳用種牛の牛群検定を行い、乳質の改善・向上を図った。														
● 優秀精液導入事業（1頭7千5百円以内） 68本 150,000円 優良牛の優秀精液の導入を行い、牛の改良・増殖を図った。														
● 生産団体育成事業（1団体200千円以内） 4団体 550,000円 生産団体の研修活動等を支援し技術力・生産力の向上を促しブランド化促進に繋げた。														
● ゲノミック評価事業（1回10千円以内） 1団体 200,000円 ゲノミック評価を支援し、繁殖牛基盤の整備による安来ブランドの確立を図った。														
● 受精卵移植推進事業（1回250千円以内） 59本 250,000円 受精卵の移植を推進する事により経営の向上と生産拡大を図った。														

【耕畜連携稲わら集草事業補助金】 1,135,400円 0円 0円 0円 1,135,400円
 安全かつ良質な国産稲わら・WCSを収集・梱包し、粗飼料として畜産農家へ供給した。
 ● 稲わら 2,000円/10a×41.9ha≒837,400円 ● WCS 1,000円/10a×29.9ha≒298,000円

【全共・全ホル共進会事業】 1,550,000円 1,150,000円 0円 0円 400,000円
 ● 安来地区出品対策協議会負担金 400,000円
 令和9年に北海道で開催される第13回和牛能力共進会、そして令和7年に北海道で開催される第16回全日本ホルスタイン共進会への参加に向け、安来地区出品対策協議会に対して負担金を交付し、関係機関と連携した支援を実施した。
 ● しまね和牛生産振興事業繁殖雌牛更新対策事業補助金 1,150,000円（補助率：県10/10）
 しまね和牛の産地拡大のため、繁殖雌牛の更新および増頭により改良の進んだ雌牛への世代交代を促進し、その事業を実施する経費に対し、補助金を交付した。増頭150,000円×7頭、更新100,000円×1頭

【家畜衛生事業（畜舎消毒）負担金】 104,792円 0円 0円 0円 104,792円
 家畜の損害防止及び地域の環境衛生のため、畜舎消毒を実施した。

【畜産飼料価格高騰対策事業】 13,922,100円 13,922,000円 0円 0円 100円
 飼料価格の高騰に対して、畜産農家の畜産経営継続を支援するため、県の緊急支援事業と協調して、農家の実質負担額増加分の一部を支援した。

● 配合飼料価格高騰対策補助金 9,512,900円
 申請件数： 市内畜産農家（繁殖牛61軒、搾乳牛8軒、採卵鶏1軒）計70軒
 対象家畜： 繁殖牛435頭、搾乳牛266頭、採卵鶏20,164羽
 事業期間： 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
 補助率等： 「四半期毎の農家負担額」－「配合飼料価格安定制度補填金」－「基準額（61,700円）」×1/2以内

● 輸入粗飼料購入支援補助金 4,409,200円
 申請件数： 輸入粗飼料を月500kg以上購入する市内畜産農家（繁殖牛7軒、搾乳牛8軒）計15軒
 対象家畜： 繁殖牛143頭、搾乳牛266頭
 事業期間： 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
 補助率等： 「四半期毎の農家負担額」－「基準額（44,540円）」×1/2以内

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業（国10/10）

※翌年度繰越額 10,499,000円

令和6年1～3月交付分にかかる畜産飼料の四半期毎実販売価格（令和6年1～3月分）の確定が令和6年6月下旬となるため予算の一部を繰り越す。

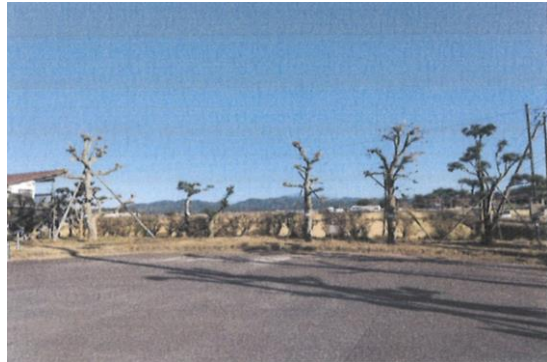
					決算事項別明細書		P99
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業		37	農地費			款	06 農林水産業費
事業開始年度		令和4年度		項		01 農業費	
事業進捗度		－		目		05 農地費	
当初予算額			37,702,000 円		目的	生産性の高い農業条件整備を図る。	
予算現額			37,087,000 円				
決算額 A			36,587,773 円				
財源内訳	国・県支出金	国県	1,887,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		34,700,773 円				
人件費コスト B		1.2人役	8,696,400 円		総事業費 A+B		45,284,173 円
【事業名称】							
【農地費】		36,587,773円	1,887,000円	0円	0円	34,700,773円	
農業生産基盤の整備及び施設（水利）の維持修繕を行った。また、各種土地改良関係負担金及び農林漁業資金元利償還金、電気料金高騰対策交付金を支出した。							
● 維持管理費		3,391,007円					
● 材料費		391,480円					
● 島根県土地改良事業団体連合会負担金		798,000円					
● 事業負担金		4,979,550円					
● 土地改良区運営負担金		10,400,000円					
● 農業水利施設電気料金高騰対策交付金		269,000円					
● 農林漁業資金元利償還金		16,358,736円					
							
吉佐水路修繕							
							
上今津地内幹線用水路溜柵蓋修繕							
							
長尾ため池取水施設修繕							
							
平川・岩居水門ハンドル修繕							
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（国10/10）							

					決算事項別明細書			P99																																																																									
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署			農林整備課																																																																									
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計																																																																									
小事業		40	県営農業農村整備事業負担金費			款	06	農林水産業費																																																																									
事業開始年度			令和5年度			項	01	農業費																																																																									
事業進捗度			－			目	05	農地費																																																																									
当初予算額			302,744,000 円		目的	農業生産基盤の整備を推進するとともに組織的農業体系の構築を図る。																																																																											
予算現額			328,181,000 円																																																																														
決算額 A			327,037,711 円																																																																														
財源内訳	国・県支出金		県	158,271,000 円																																																																													
	地方債		過疎外	159,500,000 円																																																																													
	その他		分担金	8,706,711 円																																																																													
	一般財源			560,000 円																																																																													
人件費コスト B		1.2人役	8,696,400 円		総事業費 A+B		335,734,111 円																																																																										
<table><tr><td>【事業名称】</td><td>事業費</td><td>国・県支出金</td><td>地方債</td><td>その他</td><td>一般財源</td></tr><tr><td>【県営農業農村整備事業負担金費】</td><td>327,037,711円</td><td>158,271,000円</td><td>159,500,000円</td><td>8,706,711円</td><td>560,000円</td></tr><tr><td colspan="6">県営事業で農業生産基盤整備を行うことにより、生産コストの低減、流通体制の整備が見込め、地域農業の活性化を図った。</td></tr><tr><td colspan="6">● 主な事業</td></tr><tr><td>・吉田地区農地整備事業</td><td colspan="3">暗渠排水工 14.2ha 付帯工、補償費 1式</td><td colspan="2">11,000,000 円</td></tr><tr><td>・宇賀荘第三地区農地整備事業</td><td colspan="3">鳥獣害防止柵工 2276m、換地費 1式 区画整理工 3.3ha 幹線排水路工 73m、 暗渠排水工 5.6ha 補償費、換地費 1式</td><td colspan="2">37,700,000 円</td></tr><tr><td>・宇賀荘第三地区農地整備事業（委託分）</td><td colspan="3">市道拡幅（橋梁）1式</td><td colspan="2">18,480,000 円</td></tr><tr><td>・飯梨地区農地整備事業</td><td colspan="3">区画整理工 1式 幹線排水路工 300m、 埋蔵文化財調査、補償費、換地費 1式</td><td colspan="2">51,700,000 円</td></tr><tr><td>・下山佐地区農地中間管理機構関連農地整備事業</td><td colspan="3">区画整理工 6.4ha 補償費 1式</td><td colspan="2">12,800,000 円</td></tr><tr><td>・安来地区中山間地域農業農村総合整備事業</td><td colspan="3">区画整理工(畑田輪, 志引, 木呂畑) 5.4ha 用排水路工(上小竹) 162m、実施設計 1式</td><td colspan="2">28,406,711 円</td></tr><tr><td>・大郷地区農村地域防災減災事業</td><td colspan="3">舗装工 1式、道路工 100m</td><td colspan="2">4,500,000 円</td></tr><tr><td>・山辺大堤農村地域防災減災事業（ため池整備）</td><td colspan="3">実施設計 1式</td><td colspan="2">4,180,000 円</td></tr></table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【県営農業農村整備事業負担金費】	327,037,711円	158,271,000円	159,500,000円	8,706,711円	560,000円	県営事業で農業生産基盤整備を行うことにより、生産コストの低減、流通体制の整備が見込め、地域農業の活性化を図った。						● 主な事業						・吉田地区農地整備事業	暗渠排水工 14.2ha 付帯工、補償費 1式			11,000,000 円		・宇賀荘第三地区農地整備事業	鳥獣害防止柵工 2276m、換地費 1式 区画整理工 3.3ha 幹線排水路工 73m、 暗渠排水工 5.6ha 補償費、換地費 1式			37,700,000 円		・宇賀荘第三地区農地整備事業（委託分）	市道拡幅（橋梁）1式			18,480,000 円		・飯梨地区農地整備事業	区画整理工 1式 幹線排水路工 300m、 埋蔵文化財調査、補償費、換地費 1式			51,700,000 円		・下山佐地区農地中間管理機構関連農地整備事業	区画整理工 6.4ha 補償費 1式			12,800,000 円		・安来地区中山間地域農業農村総合整備事業	区画整理工(畑田輪, 志引, 木呂畑) 5.4ha 用排水路工(上小竹) 162m、実施設計 1式			28,406,711 円		・大郷地区農村地域防災減災事業	舗装工 1式、道路工 100m			4,500,000 円		・山辺大堤農村地域防災減災事業（ため池整備）	実施設計 1式			4,180,000 円	
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																												
【県営農業農村整備事業負担金費】	327,037,711円	158,271,000円	159,500,000円	8,706,711円	560,000円																																																																												
県営事業で農業生産基盤整備を行うことにより、生産コストの低減、流通体制の整備が見込め、地域農業の活性化を図った。																																																																																	
● 主な事業																																																																																	
・吉田地区農地整備事業	暗渠排水工 14.2ha 付帯工、補償費 1式			11,000,000 円																																																																													
・宇賀荘第三地区農地整備事業	鳥獣害防止柵工 2276m、換地費 1式 区画整理工 3.3ha 幹線排水路工 73m、 暗渠排水工 5.6ha 補償費、換地費 1式			37,700,000 円																																																																													
・宇賀荘第三地区農地整備事業（委託分）	市道拡幅（橋梁）1式			18,480,000 円																																																																													
・飯梨地区農地整備事業	区画整理工 1式 幹線排水路工 300m、 埋蔵文化財調査、補償費、換地費 1式			51,700,000 円																																																																													
・下山佐地区農地中間管理機構関連農地整備事業	区画整理工 6.4ha 補償費 1式			12,800,000 円																																																																													
・安来地区中山間地域農業農村総合整備事業	区画整理工(畑田輪, 志引, 木呂畑) 5.4ha 用排水路工(上小竹) 162m、実施設計 1式			28,406,711 円																																																																													
・大郷地区農村地域防災減災事業	舗装工 1式、道路工 100m			4,500,000 円																																																																													
・山辺大堤農村地域防災減災事業（ため池整備）	実施設計 1式			4,180,000 円																																																																													
																																																																																	
吉田地区					宇賀荘第三地区																																																																												
																																																																																	
下山佐地区					安来地区中山間（畑田輪工区）																																																																												

● 県営農業農村整備事業 進捗率

・ 吉田地区農地整備事業	89.4 %
・ 宇賀荘第三地区農地整備事業	75.6 %
・ 飯梨地区農地整備事業	11.2 %
・ 下山佐地区農地中間管理機構関連農地整備事業	78.2 %
・ 安来地区中山間地域農業農村総合整備事業	10.3 %
・ 大郷地区農村地域防災減災事業	71.6 %

					決算事項別明細書		P99
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課
中 事 業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小 事 業		43	農道維持費			款	06 農林水産業費
事業開始年度			令和5年度			項	01 農業費
事業進捗度			—			目	05 農地費
当 初 予 算 額			7,318,000 円		目的	幹線農道の維持管理を図る。	
予 算 現 額			11,683,000 円				
決 算 額 A			7,920,356 円				
財源内訳	国・県支出金		県	1,000,000 円			
	地 方 債			0 円			
	そ の 他		使用料	326,083 円			
	一 般 財 源			6,594,273 円			
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B		10,819,156 円
【事業名称】							
【農道維持費】		6,897,356円		0円	0円	326,083円	6,571,273円
交通体系に即した農道維持により地域社会の生活環境の改善、利便性向上を図るため草刈等を行った。							
● 維持管理費		6,484,966円					
● 材料費		412,390円					
							
清井農道 除草業務							
							
笹刈農道 除草業務							
【農村整備事業（計画策定等事業）】							
1,023,000円		1,000,000円		0円	0円	23,000円	
既設の農道施設（農道橋、農道トンネル）において機能診断（橋梁点検）による的確な状況把握を行った。							
● 調査委託料		1,023,000円					
							
月坂大橋 橋梁点検状況							
							
月坂大橋 橋梁点検状況							
※翌年度繰越額 3,377,000円							
農道トンネルの機能診断（トンネル点検）において、令和5年度国補正予算の割当内示額が令和5年12月に示されたが、交付決定が令和6年3月となり、業務完了までの工期確保ができないため。							

				決算事項別明細書				P99						
大事業		40	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課						
中事業		10	農林業の振興			予算科目	会計	01	一般会計					
小事業		46	農村公園管理費				款	06	農林水産業費					
事業開始年度			令和5年度				項	01	農業費					
事業進捗度			—				目	05	農地費					
当初予算額			2,153,000 円			目的	地域交流拠点施設を整備することにより、市民の憩いの場としての利用価値を高める。							
予算現額			2,223,000 円											
決算額 A			2,075,820 円											
財源内訳	国・県支出金		0 円											
	地方債		0 円											
	その他	使用料	754,200 円											
	一般財源		1,321,620 円											
人件費コスト B			0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B		4,974,620 円						
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【農村公園管理費】										2,075,820円	0円	0円	754,200円	1,321,620円
出雲織・のき白鳥の里及び、なかうみ農村公園の維持管理を行った。														
● 維持管理費 874,840円														
● 施設管理委託料 1,200,980円														
														
出雲織・のき白鳥の里剪定														
														
出雲織・のき白鳥の里剪定														

決算事項別明細書					P99
大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署		農林整備課
中事業	10	農林業の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	49	国営造成施設管理体制整備促進事業費		款	06 農林水産業費
事業開始年度		令和5年度		項	01 農業費
事業進捗度		—		目	05 農地費
当初予算額		6,230,000 円	目的	営農者の維持管理費の負担軽減を図り営農意欲を高める。	
予算現額		7,180,000 円			
決算額 A		7,035,000 円			
財源内訳	国・県支出金	県			
	地方債				
	その他				
	一般財源				
人件費コスト B		0.2人役	1,449,400 円	総事業費 A+B	8,484,400 円
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【国営造成施設管理体制整備促進事業費】 7,035,000円 5,531,500円 0円 0円 1,503,500円 補助事業を活用し、中海干拓地安来工区で設置された基幹施設（排水機場等）の維持管理費の負担軽減を図った。 ● 管理体制整備負担金 7,035,000円					
 					
中海干拓クリーンアップ作戦					
 					
3号加圧機場 1号ポンプ修繕					
用水管漏水修繕					

				決算事項別明細書				P99	
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課		
中 事 業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小 事 業		52	土地改良事業費			款	06	農林水産業費	
事業開始年度			令和5年度			項	01	農業費	
事業進捗度			—			目	05	農地費	
当 初 予 算 額			12,500,000 円		目的	計画的に農業施設(水路、ため池等)の整備改善を図る。			
予 算 現 額			10,267,000 円						
決 算 額 A			9,934,100 円						
財源内訳	国・県支出金		県	6,700,000 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他			0 円					
	一 般 財 源			3,234,100 円					
人件費コスト B		1.2人役	8,696,400 円	総事業費 A+B		18,630,500 円			

【事業名称】

【農業水路等長寿命化・防災減災事業（防災減災対策）】

老朽化したため池2箇所（稲積ため池、茶屋ため池）を廃止した。また、廃止した稲積ため池の排水路整備を行った。

● 設計委託料

● 工事請負費

事業費

国・県支出金

地方債

その他

一般財源

2,766,500円（茶屋ため池）

4,367,000円（稲積ため池 排水路整備）



稲積ため池 排水路整備

【農地整備事業】

ほ場整備事業の新規採択に向けて地形図作成を行った。

● 測量委託料

2,800,600円

0円

0円

0円

2,800,600円



安田中地区 地形図作成

【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署		農林整備課	
中事業	10	農林業の振興	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	52	土地改良事業費		款	06	農林水産業費
事業開始年度		令和5年度		項	01	農業費
事業進捗度		—		目	05	農地費
当 初 予 算 額		0 円				目的 計画的に農業施設(水路、ため池等)の整備改善を図る。
予 算 現 額		27,616,000 円				
決 算 額 A		27,612,200 円				
財源内訳	国・県支出金	県	24,787,100 円			
	地 方 債		0 円			
	そ の 他		0 円			
	一 般 財 源		2,825,100 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	27,612,200 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【農業水路等長寿命化・防災減災事業（防災減災対策）】 27,612,200円 24,787,100円 0円 0円 2,825,100円

老朽化したため池4箇所（山根、瀬谷、稲積、箒原農用ため池）を廃止した。

● 工事請負費 27,612,200円



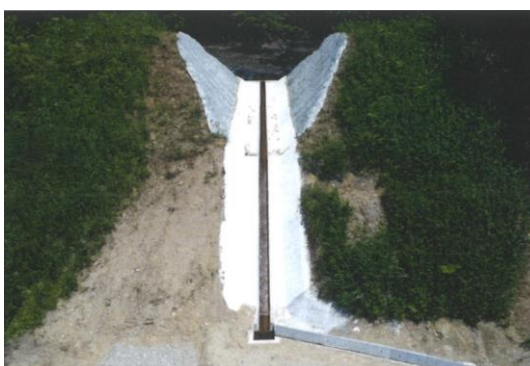
山根ため池廃止工事



瀬谷ため池廃止工事



稲積ため池廃止工事



箒原農用ため池廃止工事

				決算事項別明細書				P99											
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署			農林整備課											
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計											
小事業		55	飯梨川沿岸水路整備事業費			款	06	農林水産業費											
事業開始年度			令和5年度			項	01	農業費											
事業進捗度			—			目	05	農地費											
当初予算額			3,088,000 円		目的	基幹的な農業用水路の維持・修繕により 安定的な用水の供給を図る。													
予算現額			3,088,000 円																
決算額 A			2,926,432 円																
財源内訳	国・県支出金		0 円																
	地方債		0 円																
	その他		0 円																
	一般財源		2,926,432 円																
人件費コスト B			0.2人役	1,449,400 円	総事業費 A+B			4,375,832 円											
【事業名称】										事業費		国・県支出金		地方債		その他		一般財源	
【飯梨川沿岸水路整備事業費】										2,926,432円		0円		0円		0円		2,926,432円	
飯梨川沿岸の農業水利施設（水路、樋門、頭首工等）の修繕、維持管理を行った。																			
● 維持管理費										2,926,432円									
																			
金藤川排水ポンプ修繕										東赤江畑地灌漑空気弁修繕									
																			
洞貫川広瀬地区除草業務										飯梨川右岸幹線上坂田地区除草業務									

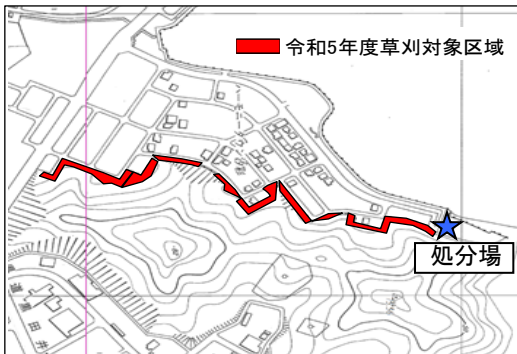
					決算事項別明細書			P101	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用		担当部署		下水道課		
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興		予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業		58	特別会計繰出金費（農業集落排水事業）			款	06	農林水産業費	
事業開始年度			令和5年度			項	01	農業費	
事業進捗度			—			目	05	農地費	
当 初 予 算 額			348,980,000 円		目 的	特別会計繰出金費（農業集落排水事業）			
予 算 現 額			371,734,000 円						
決 算 額 A			371,734,000 円						
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金			0 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他			0 円					
	一 般 財 源			371,734,000 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		371,734,000 円		
【事業名称】 事業費 国 ・ 県支出金 地方債 その他 一般財源 【特別会計繰出金費（農業集落排水事業）】 371,734,000円 0円 0円 0円 371,734,000円									

					決算事項別明細書			P101		
大 事 業		40	産業・観光・雇用			担当部署		下水道課		
中 事 業		10	農林業の振興			予算科目	会計	01	一般会計	
小 事 業		61	特別会計繰出金費（簡易排水事業）				款	06	農林水産業費	
事業開始年度			令和5年度				項	01	農業費	
事業進捗度			－				目	05	農地費	
当 初 予 算 額			8,116,000 円			目的	特別会計繰出金費（簡易排水事業）			
予 算 現 額			7,686,000 円							
決 算 額 A			7,686,000 円							
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円						
	地 方 債			0 円						
	そ の 他			0 円						
	一 般 財 源			7,686,000 円						
人件費コスト B		0.0人役		0 円		総事業費 A+B		7,686,000 円		
【事業名称】										
【特別会計繰出金費（簡易排水事業）】			7,686,000円		0円		0円		0円 7,686,000円	

					決算事項別明細書			P101	
大 事 業		40	産 業 ・ 観 光 ・ 雇 用			担 当 部 署		下 水 道 課	
中 事 業		10	農 林 業 の 振 興			予 算 科 目	会 計	01	一 般 会 計
小 事 業		64	特別会計繰出金費（小規模集合排水処理事業）				款	06	農 林 水 産 業 費
事業開始年度			令和5年度				項	01	農 業 費
事業進捗度			－				目	05	農 地 費
当 初 予 算 額			9,161,000 円			目 的	特別会計繰出金費（小規模集合排水処理事業）		
予 算 現 額			8,728,000 円						
決 算 額 A			8,728,000 円						
財 源 内 訳	国 ・ 県 支 出 金			0 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他			0 円					
	一 般 財 源			8,728,000 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円			総事業費 A+B		8,728,000 円	
【事業名称】									
【特別会計繰出金費（小規模集合排水処理事業）】			8,728,000円	0円	0円	0円	8,728,000円		

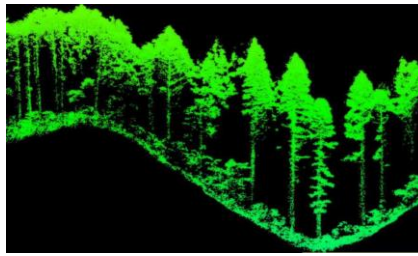
				決算事項別明細書		P99		
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林整備課	
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		67	伯太川沿岸水路整備事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和5年度			項	01	農業費
事業進捗度			—			目	05	農地費
当 初 予 算 額			676,000 円		目的	基幹的な農業用水路の維持・修繕により 安定的な用水の供給を図る。		
予 算 現 額			676,000 円					
決 算 額 A			660,131 円					
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円				
	地 方 債			0 円				
	そ の 他			0 円				
	一 般 財 源			660,131 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,449,400 円		総事業費 A+B		2,109,531 円	
【事業名称】								
【伯太川沿岸水路整備事業費】			660,131円	0円	0円	0円	660,131円	
伯太川沿岸の農業水利施設（水路、樋門、頭首工等）の修繕、維持管理を行った。								
● 維持管理費			660,131円					
								
伯農水幹線用水管修繕								

				決算事項別明細書			P99	
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課	
中 事 業		10	農林業の振興		予算科目	会 計	01	一般会計
小 事 業		70	多面的機能支払交付金事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和5年度			項	01	農業費
事業進捗度			—			目	05	農地費
当 初 予 算 額			188,886,000 円		目的	地域共同による農用地、農業用施設等の地域資源及び農村環境の保全並びに農業用施設等の長寿命化を図る。		
予 算 現 額			168,237,000 円					
決 算 額 A			168,183,383 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	124,651,724 円					
	地 方 債		0 円					
	そ の 他	諸収入	14,001 円					
	一 般 財 源		43,517,658 円					
人件費コスト B		0.8人役	5,797,600 円		総事業費 A+B		173,980,983 円	
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【多面的機能支払交付金事業】168,183,383円 124,651,724円 0円 14,001円 43,517,658円 農業が本来有する自然循環機能を持続・増進させるため、地域の農業者だけでなく、地域住民も含めた多様な主体の参画を得て、資源の適切な保全管理を行うとともに、農村環境の保全等にも役立つ地域共同の効果の高い取組みを促進し、共同作業を通して地域コミュニティ力の向上を図った。 ● 多面的機能支払交付金事業負担金162,215,632円 ● 賃金、需用費等5,967,751円 ● 負担割合 ● 国：1/2、県：1/4、市：1/4 ● 実施状況（R5年度末現在） 協定組織数：96組織（2,451ha） 農地維持支払交付金：96組織（2,451ha） 資源向上支払交付金（共同）：76組織（2,126ha） 資源向上支払交付金（長寿命化）：70組織（1,753ha）  農地維持活動（草刈り）  農地維持活動（泥上げ）  共同活動（サツマイモ植付）  長寿命化活動（農道コンクリート舗装）								

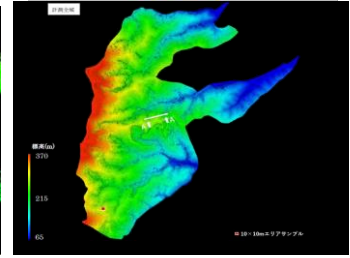
					決算事項別明細書			P101	
大 事 業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課		
中 事 業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小 事 業		73	林業振興費			款	06	農林水産業費	
事業開始年度			令和5年度			項	02	林業費	
事業進捗度			—			目	01	林業振興費	
当 初 予 算 額			1,664,000 円		目的	地域の特性にあわせた施策の実施により 地域林業の振興を図る。			
予 算 現 額			1,664,000 円						
決 算 額 A			1,663,980 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地 方 債		0 円						
	そ の 他		0 円						
	一 般 財 源		1,663,980 円						
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B		4,562,780 円		
【事業名称】									
【十神山林保守管理事業】			386,730円	0円	0円	0円	386,730円		
本課所管の十神山に係る県指定急傾斜地崩壊危険区域を含む林縁における危険木の伐採や除草を実施した。									
									
十神山 全景					作業中（港湾部）				
【汐手が丘東山林保守管理事業】			179,300円	0円	0円	0円	179,300円		
本課所管の汐手が丘林縁における除草を実施した。									
									
施業区域図									
着手前					完了後				
【保安林作業道保守管理事業】			433,950円	0円	0円	0円	433,950円		
過年度において保安林内に開設した林内路網に係る草刈りや標識設置を実施した。									
● 広瀬町奥田原地内3路線（草刈り及び倒木処理）					● 伯太町下十年畑地内1路線（同上）				
● 広瀬町梶福留地内1路線（同上）					● 伯太町井尻地内1路線（標識設置）				
【その他事業】			664,000円	0円	0円	0円	664,000円		
森林・林業関連団体負担金（島根県森林協会、島根県公社造林推進協議会、島根県緑化推進委員会、斐伊川流域林業活性化協議会）									



計測用無人ヘリ



林内計測断面図



計測範囲オリジナルモデル

● 島根県森林クラウドシステム利用料

200,000円（年間利用料）

自治体と林業事業体との情報共有の効率化や、森林に関するデジタル情報を利活用しやすい環境を整えるため、県が令和5年度から運用開始した森林クラウドシステムに参加した。

【林業人材育成拠点整備事業】

4,895,000円

0円

0円

0円

4,895,000円

伯太町東母里・安田中地内の山林における「林業人材育成拠点」の整備に向け、拠点整備に係る基本計画に基づく進入路の道路改良、駐車場及整地に係る基本設計（予備設計業務）を実施した。

● 予備設計業務

4,895,000円

【地域林政アドバイザー事業】

4,000,000円

0円

0円

0円

4,000,000円

島根大学の学術技術指導制度を活用して、大学教員に林業DX推進協議会へ参画いただき、森林航空レーザ計測・解析業務の事業監理をはじめ、森林整備に関する諸課題について助言・指導を受け、円滑な事業の実施を図った。また、しまね東部森林組合が推進する「針広混交林施業」について、大学教員による現地指導を依頼することで、適切な針広混交林施業に向けた同組合による計画立案及び技術向上を支援した。



林業DX推進協議会



森林組合 現地指導①



森林組合 現地指導②

【森林経営管理事業】

1,686,300円

0円

0円

0円

1,686,300円

（一社）島根県森林協会（森林経営推進センター）へ森林経営管理制度にかかる業務の一部を委託し、新たな集積計画・実施計画の策定に向けた意向調査等の検討を行った。

● 森林経営管理制度推進業務

1,686,300円

【森林環境整備総合対策事業】

18,444,000円

0円

0円

0円

18,444,000円

森林の多面的機能の発揮と林業の成長産業化を図るため、メニューに沿った事業に補助を行った。

● 補助実績

補助メニュー	件数	補助金額	備 考
①林業機械等導入事業	5件	3,771,000円	ハーベスト外（購入2件・リース3件）
②既設森林作業道簡易修繕事業	8件	1,861,000円	8路線
③原木搬出作業道開設支援事業	6件	3,541,000円	6路線（開設延長合計：2,515m）
④土場整備事業	1件	600,000円	1箇所（整備面積：800㎡）
⑤造林促進事業	1件	322,000円	植栽面積：9.68ha
⑥森林保育事業	1件	158,000円	保育面積：17.41ha
⑦原木生産促進事業	1件	5,511,000円	搬出材積：3,938㎡
⑧技能者育成支援事業	2件	242,000円	講習等受講者：7名
⑨インフラ周辺被災森林整備事業	1件	2,438,000円	市道新宮後谷線付近の森林整備
合 計	26件	18,444,000円	

【市産木材利用促進補助金】 819,000円 0円 0円 0円 819,000円

市産木材の利用促進を図るため、市産木材を利用した住宅の新築、増改築、修繕、リフォームに対して利用した市産木材の材積1m³当たり30,000円の補助を行った。（1件当たり限度額300千円）

● 補助実績

	新築	増改築	修繕	リフォーム	合計
件 数	2件	0件	0件	2件	4件
使用材積	21.9m ³	0m ³	0m ³	7.3m ³	29.2m ³ (27.3m ³)

※()内は補助対象

【林政広報事業】 1,328,250円 0円 0円 0円 1,328,250円

令和6年度から森林環境税の徴収が開始されることに伴い、森林環境譲与税の趣旨や活用状況等に関する広報活動の一環として、やすぎどじょっこテレビに委託し、森林の果たす機能や市の事業に関する広報番組を制作・放送して、森林整備の重要性と森林環境税及び森林環境譲与税への市民の理解促進を図った。

● 林政広報番組制作業務

1,328,250円



番組オープニング



番組の一場面



田中市長インタビュー

					決算事項別明細書			P101	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署			農林振興課	
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		76	造林整備事業費			款	06	農林水産業費	
事業開始年度			令和5年度			項	02	林業費	
事業進捗度			—			目	01	林業振興費	
当初予算額			1,971,000 円		目的	公社分収造林地の適切な保育管理を実施。また、森林病虫害等で荒れた森林を広葉樹主体の自然林へ再生整備する。これによって森林の公益的機能の高度発揮を図る。			
予算現額			200,000 円						
決算額 A			195,820 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他	諸収入	195,820 円						
	一般財源		0 円						
人件費コスト B		0.1人役	724,700 円		総事業費 A+B			920,520 円	
【事業名称】									
【ふるさとの森再生事業】			153,252円	0円	0円	153,252円	0円		
公益財団法人いづも財団からの寄附金により、森林病虫害被害等で荒廃した森林を広葉樹主体の健全な自然林へと再生するための森林整備に必要な巡視歩道の草刈り等を実施した。									
● 白椿湖周辺（広瀬町布部）									
作業種：作業道草刈及び集草（0.43ha）									
									
着手前					完了後				
【その他事業】			42,568円	0円	0円	42,568円	0円		
● 需用費（消耗品費）			42,568円						

					決算事項別明細書				P101					
大事業		40	産業・観光・雇用			担当部署		農林振興課						
中事業		10	農林業の振興			予算科目	会計	01	一般会計					
小事業		79	市行造林費				款	06	農林水産業費					
事業開始年度			令和5年度				項	02	林業費					
事業進捗度			—				目	01	林業振興費					
当初予算額			11,446,000 円			目的	価値の高い森林の造成を図るとともに、森林の持つ水源かん養、災害の防止、国土保全、地球温暖化防止など、多面的公益的機能の保全を図る。							
予算現額			6,011,000 円											
決算額 A			5,999,898 円											
財源内訳	国・県支出金		国	4,170,820 円										
	地方債			0 円										
	その他		分担金外	1,054,096 円										
	一般財源			774,982 円										
人件費コスト B		0.5人役	3,623,500 円		総事業費 A+B		9,623,398 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【荒廃林等整備基金協定事業】										1,628,000円	1,383,650円	0円	244,350円	0円
斐伊川流域6市町と斐伊川流域林業活性化センターとで締結している荒廃林等再生整備基金協定に基づき、森林所有者と個別協定を締結した山林において保育施業を実施した。														
● 下刈り 5.33ha（伯太町井尻外4箇所 荒廃林15～19号）														
● 除伐 1.17ha（伯太町下十年畑 荒廃林1号）														
【市行造林事業】										1,303,592円	921,050円	0円	382,542円	0円
分収造林契約地の主伐（収穫）事業を実施し、立木売却収入から契約に基づいて森林の土地所有者に分収金を交付したほか、近年施業した人工造林地に係る保育施業を実施した。また、一部の収穫事業地においてはその施業に先立って森林資源量解析調査を実施した。														
● 主伐 6.92ha（広瀬町富田外1箇所 市行造林10号・A-7号）														
● 下刈り 2.25ha（広瀬町富田 市行造林10号・11号）														
● 間伐 2.69ha（広瀬町富田 市行造林33号）														
● 森林資源解析業務委託料 220,000円（市行造林A-7号、調査面積：3.0ha）														
【早生樹モデル団地事業（市有林整備）】										2,744,408円	1,866,120円	0円	103,306円	774,982円
市有林整備の一環として、まとまりのある市有林において複数年に亘る雑木の伐採及び早生樹を含む苗木の植栽を計画。令和5年度は過年度植栽地における保育施業を実施した。														
● 下刈り 12.07ha														
【その他事業】										323,898円	0円	0円	323,898円	0円
● 市行造林地分収交付金										323,898円				
														
主伐作業【広瀬町富田】					主伐作業【伯太町高江寸次】					下刈り作業【広瀬町東比田】				

				決算事項別明細書			P101	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課	
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		82	森林整備地域活動支援事業費			款	06	農林水産業費
事業開始年度		令和5年度		項		02	林業費	
事業進捗度		—		目		01	林業振興費	
当初予算額			9,000,000 円		目的	計画的かつ一体的な森林施業を通じた適切な森林整備を推進し、森林の有する多面的機能の発揮を図る。		
予算現額			9,000,000 円					
決算額 A			9,000,000 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	6,750,000 円					
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		2,250,000 円					
人件費コスト B		0.1人役	724,700 円		総事業費 A+B		9,724,700 円	

【事業名称】

【森林整備地域活動支援事業】

事業費

国・県支出金

地方債

その他

一般財源

9,000,000円

6,750,000円

0円

0円

2,250,000円

しまね東部森林組合による広瀬町祖父谷及び下山佐の一部における森林境界の測量に必要な活動に対して、国1/2・県1/4・市1/4の割合で支援した。

令和5年度 活動区域（枠内）

【松江市】

【安来市】

広瀬町祖父谷

面ノ子

岩坪

駒返トンネル

三本柵

三郎谷

広瀬町下山佐

鍋谷

測量延長 98,474.60m

積算基礎面積 200.0ha

境界立会

作図作業

				決算事項別明細書				P101						
大事業		40	産業・観光・雇用			担当部署		農林整備課						
中事業		10	農林業の振興			予算科目	会計	01	一般会計					
小事業		85	林道維持費				款	06	農林水産業費					
事業開始年度			令和5年度				項	02	林業費					
事業進捗度			—				目	01	林業振興費					
当初予算額			1,071,000 円			目的	幹線林道の維持管理を図る。							
予算現額			1,071,000 円											
決算額 A			1,028,000 円											
財源内訳	国・県支出金		0 円											
	地方債		0 円											
	その他	使用料	8,126 円											
	一般財源		1,019,874 円											
人件費コスト B			0.2人役	1,449,400 円		総事業費 A+B		2,477,400 円						
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【林道維持費】										1,028,000円	0円	0円	8,126円	1,019,874円
林道維持により林業施設としての機能維持と、集落間を結ぶ集落道としての利便性向上を図った。														
● 手数料 236,000円														
● 委託料 792,000円														
 														
林道廻谷中谷線道路除草業務														
林道鍛冶屋谷線道路除草業務														

				決算事項別明細書			P101	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課	
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		88	水産業振興費			款	06	農林水産業費
事業開始年度			令和5年度			項	03	水産業費
事業進捗度			—			目	01	水産業振興費
当初予算額			1,097,000 円		目的	水産業の振興、漁業所得の向上及び安定化、漁村地域を活性化し将来にわたる漁業の持続的な発展を目指す。		
予算現額			1,097,000 円					
決算額 A			1,096,667 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		1,096,667 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,449,400 円		総事業費 A+B		2,546,067 円	
【事業名称】								
【養殖調査委託事業】			366,667円	0円	0円	0円	366,667円	
中海におけるサルボウガイの養殖調査を委託し、安定的な稚貝の確保を図った。								
● 委託先								
中海漁業協同組合								
【養殖施設整備事業補助金】			730,000円	0円	0円	0円	730,000円	
養殖施設の整備に必要な経費を補助し、中海におけるサルボウガイ生産の推進を図った。								
● 支援対象者								
中海漁業協同組合								
● 対象事業								
養殖施設の整備に必要な経費								
● 補助率								
1/2以内								
								
サルボウガイ人工採種の様子				中海での作業の様子				

				決算事項別明細書			P101
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		農林振興課
中事業		10	農林業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業		90	どじょう振興費			款	06 農林水産業費
事業開始年度		令和5年度		項		03 水産業費	
事業進捗度		－		目		01 水産業振興費	
当初予算額			13,113,000 円		目的	ドジョウの生産・出荷・販売体制の確立により、地域ブランドとしての「やすぎどじょう」の産地づくりを推進する。	
予算現額			13,113,000 円				
決算額 A			12,769,322 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	7,000,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		5,769,322 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,449,400 円		総事業費 A+B		14,218,722 円
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源							
【どじょう振興事業補助金】			7,726,480円	0円	7,000,000円	0円	726,480円
ブランドとしての「やすぎどじょう」の生産継続にはドジョウ養殖参入者の確保と組織育成が課題となっているため、養殖に係る経費が高騰する中において、良質なドジョウを安定的に生産するための補助事業を展開した。							
【その他事業】			5,042,842円	0円	0円	0円	5,042,842円
● 養殖事業の取組み状況							
年度	生産者（人）	養殖池面積（㎡）	生産数量（kg）	販売数量（kg）			
H26	38	53,122	3,362	2,820			
H27	36	53,900	3,983	3,911			
H28	36	56,174	4,222	4,258			
H29	38	57,522	4,116	3,701			
H30	37	54,260	3,912	3,875			
R元	38	54,260	3,685	3,443			
R2	34	52,297	2,413	2,026			
R3	33	52,297	3,142	3,018			
R4	36	52,275	2,722	2,681			
R5	33	52,610	2,655	2,439			
● 養殖技術改善							
ドジョウ研究所主要施設を効率的に活用することによって、優良稚魚を確実に生産し、また幼魚の年間確保を行い、一定基準まで到達したドジョウ養殖技術を定着させた。							
● 生産組織の強化							
ドジョウ養殖検討会の実施などにより、ドジョウの安定生産体制の整備を図った。							



やすぎどじょう



やすぎどじょう